青谷 「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画　進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間 短期 ～29年度	中期 ～31年度	長期 ～35年度	26年度 実施内容	予算額（千円）	決算額（千円）	目標達成度	事業の方向性	27年度 実施内容	予算額（千円）	決算額（千円）	目標達成度	事業の方向性	28年度 実施内容	予算額（千円）
①地域コミュニティの増進、活力のあるまちづくり	1. 青谷地区を中心としたコンパクトなまちづくりを進め、憩いや賑わいの空間を創出する。 2. 全体的に人口が減少し高齢化が進む状況の中、各地区公民館は地区の特性を活かした事業に取り組んでいく。 3. 青谷高等学校は、特色のある取り組みや地域との繋がり強化に取り組む。	地域生活拠点の整備 【生活基盤の充実】 【工業の振興】	○青谷憩いの場整備等			・青谷賑わいの場整備工事 ・青谷憩いの場設計業務	35,900	24,471	達成	継続	・福井田川親水護岸設計業務 ・旧中央公民館解体設計業務	10,300	5,999	達成	拡大	・福井田川親水護岸整備工事 ・中央公民館解体工事等	62,564
			○JR駅前広場周辺整備等	○JR駅前広場周辺整備等													
			○企業誘致	○企業誘致	○企業誘致	立地可能な用地の把握					気高・鹿野・青谷地域振興会議連名で、鳥取市西部地域への企業誘致に関する意見書を提出した。			－	－		
		地域活性化イベントの再構築	○鳥取市西いなば地域振興グランドデザインとの連携 ○地域活性化イベントの再考・定着	○地域活性化イベントの再考・定着		現状把握・見直し検討、関係機関等との協議					各種イベントを大幅に見直し、地域資源、賑わいの創出を主題とした取り組みへの方向転換を推進した。			達成	見直し継続	青谷地域の一大イベントであった「青谷ようこそまつり」を全面的に見直し、和紙産地としての強化及びまちなか周遊型のイベントとして実施する。	
		地域コミュニティの充実 【協働のまちづくりの推進】	○各地区のまちづくりリーダーの発掘 ○各地区のまちづくりリーダーの育成 ○各地区公民館周辺整備検討	○各地区のまちづくりリーダーの育成 ○各地区公民館周辺整備検討							まちづくりリーダーの発掘、新たな若者団体の育成に繋げるため、地域振興特定予算の見直しを行った。			達成	継続	まちづくりに住民が積極的に関わることを期待し、見直したイベント等を積極的に推進する。	
		①「卓球のまち青谷」の復活 ②国際交流事業の継続、拡大 ③保育園、小中高との連携強化 【教育の充実】 【スポーツ・レクリエーションの振興】 【ビジットとっとりの展開】 【交流拠点の魅力創出】	○青谷高等学校存続に向けた組織立ち上げ ○「卓球のまち青谷」復活に向けて町民の意識改革・卓球大会の開催 ○各種イベント等への参画 ○留学生の受け入れ ○人材育成（通訳等） ○郷土愛を育む事業 （青谷再発見、子どもガイド養成） ○国際交流イベントの推進	○郷土愛を育む事業 （青谷再発見、子どもガイド養成） ○留学生の受け入れ ○人材育成（通訳等）		・12月、青谷高等学校存続に向けた組織「青谷高等学校のあり方を考える協議会」を立ち上げた。			達成	継続 拡大	「卓球のまち青谷復活」に向け、8月に高校卓球部員による卓球教室を開催した。 近府県の中学校の参加による「第１回青谷オープン卓球大会」を開催し、地域、高校一体となって取り組んだ。 市及び青谷高等学校の共催事業である「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催し、国際交流の意識を高めた。 青谷高校生と地域の繋がりを強めるため、各種イベント等への参画を行った。	500 864		達成 達成 達成 達成	継続 継続 見直し継続 継続	青谷高等学校の魅力アップ、入学志願者増を図るため、地域、高校、行政が一体となり課題に取り組んでいく。 青谷オープン卓球大会を継続開催し、一体となり取り組む。 さらなる国際交流の取り組みを推進するため、シンポジウムを廃止し、地域との関わりを強化するため、「日中韓国際交流事業」として見直し、地域住民も大いに参画することとした。	500 813
②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	歴史的資源・自然的資源・農産物を含む地場産品・文化的資源などを道の駅を核として有効活用した取組を進めることが、中山間地域対策に重要であり、住民が誇れるまち・魅力あるまちをめざし交流人口の拡大を図る。	地場産業の育成 【農林水産業の振興】 【ビジットとっとりの展開】	○地場産業の現状把握			生産品目・出荷量調査 ・農産物・加工品等 ・因州和紙 農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流（池田市） ・ふるさと納税 JA農業施策 担い手育成と後継者の確保			達成	継続	生産品目・出荷量調査 ・農産物・加工品等 ・因州和紙 農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流（池田市） ・ふるさと納税 JA農業施策 担い手育成と後継者の確保			達成	継続	農業公社を中心とした市場調査と販売網の拡充 ・都市交流（池田市） ・ふるさと納税 JA農業施策 担い手育成と後継者の確保	
			○特産品の販路拡大	○特産品の販路拡大													
			○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保	○担い手育成と後継者の確保												
			○夏泊朝市の実施・地域の活性化・交流人口の拡大			夏泊朝市の実施・地域の活性化・交流人口の拡大	194	194	達成	拡大	漁村地域交流人口の拡大 ・PR活動 ・開催日数の増加	200	200	達成	拡大	漁村地域の活性化 ・PR活動の拡大 ・第6次産業化検討	
			○ジオ関連ガイドの養成・活動開始								H28.3 青谷町ジオガイドネットワーク設立予定			達成 3/17設立	拡大	ジオガイドネットワーク ・ガイド養成 ・活動開始	100
		歴史的資源等を磨き上げ交流人口を増加 【文化財の保存・活用】 【ビジットとっとりの展開】	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	○青谷上寺地遺跡保存管理計画・整備活用基本計画に基づいた整備	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	2,000	－	継続	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000	2,000	－	継続	青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会の支援	2,000
			○情報板等の検討・整備 ○地域の歴史認識、地域への愛着を深めるための修景の検討・整備	○地域の歴史認識、地域への愛着を深めるための修景の検討・整備												JR青谷駅前整備に合わせ、観光案内板等の設置を検討する。	
③安心・安全なまちづくり	各集落の自助・共助による推進で「地域を自ら守る」取り組みを図る。	自主防災組織の充実と連携 【地域防災力の充実】	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	○自主防災組織の体制整備・連携	補助事業の活用　42集落対象 （危機管理課　H28まで）	500	335 6集落		継続	補助事業の活用 （危機管理課　H28まで）	500	417 11集落		継続	補助事業の活用 （危機管理課　H28まで）	500
		避難行動要援護者支援制度への登録啓発（新規登録、追加登録の促進） 【地域福祉力の向上】	○制度の啓発及び地域との連携	○制度の啓発及び地域との連携	○制度の啓発及び地域との連携	6月に中郷地区、7月に日置谷地区への説明会を実施し、未取組地区の解消に努めた。			全地区取組	継続	区長文書を通して区及び市民に対しての登録啓発を行った。				継続	引き続き登録啓発を行う。	
		ひとり暮らしの高齢者世帯へ「安心ホットライン」設置の啓発 【地域福祉力の向上】	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	○地域と連携しつつ、避難行動要支援制度と合わせて本事業の周知を図る。	10月に青谷地区で説明会を実施し、事業の啓発を行った。				継続	2月の区長研修会で事業の説明を行った。				継続	引き続き事業の啓発を行う。	